



10月虹だより

2018年 虹のこころ保育園



運動会のお知らせ

2日(火) 運動会リハーサル(8:45までに登園)

5日(金) 運動会プログラム配布

9日(火) 運動会最終リハーサル(8:45までに登園)

13日(土) 運動会

「がんばれ!がんばれ!」の声が飛び交う園庭で、各クラス、運動会の練習を楽しんでいます。ひとつの行事が終わるごとに驚くほど成長する子どもたちの姿もご覧いただけましたら幸いです。

そして、たくさん体を動かし、たくさん食べて、寒い時期を乗り越えられる体づくりをして行きたいと思えます。

お知らせ&お願い



■11月2日(金)にゆり、ちゅうりっぷぐみで坪井近隣公園に徒歩遠足に出かけます。お手数をおかけしますが、お弁当のご用意をお願いいたします。詳細は後日お知らせいたします。

■かばんや衣服に名前のないものがありますので、入園時にお知らせした場所に大きく記名してください。

■3歳以上のお子さんは10月より水筒に水を入れて持参してください。お忙しいところ恐れ入りますがよろしくをお願いいたします。

■連絡ノートは紛失した場合は50円でお譲り致します。または同じノートをご家庭で用意しても結構です。



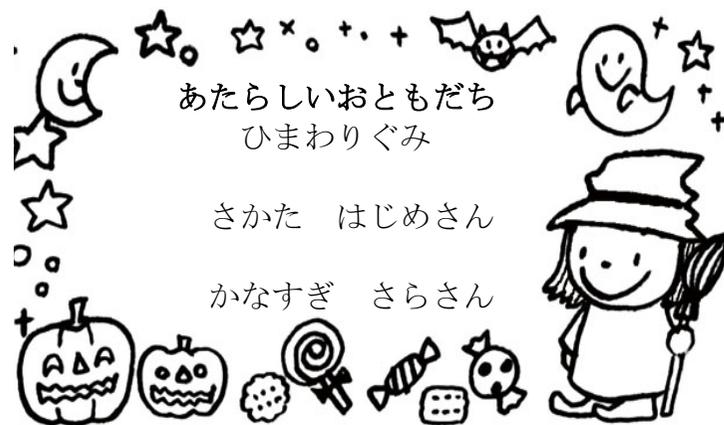
17日(水) 衛生消耗費、教育充実費集金

18日(木) お芋ほり予定(3歳以上児)

25日(木) お誕生会

26日(金) 避難訓練

31日(水) 時間外保育料集金



がまんは生きる力の土台

「がまんできない」子どもたち

子どもの育て方がわからない、と悲鳴をあげるお母さんが年々増えています。しつけがうまくいかないからです。

ごはんのとき、きちんと座ってられない二、三歳の幼児たち。ちょっと食べるとすぐ気が散って、食べ物をおもちゃにしはじめたり、うろうろ歩きまわったりします。お母さんは、叱ったり追いかけてたりして食べさせています。

スーパーへ行くたびに、ものをねだってお母さんを困らせる子もいます。あまりうるさいので、いつも安いお菓子を買ってやることにしているお母さんもいます。おもいどおりにならないと、泣いたり、わめいたりして手に負えないのです。

何かというと、お母さんをぶったり、かみついたり、蹴ったりする子もいます。学校に入ってから乱暴で、先生を驚かす子も増えてきています。

小学校も高学年になると親の言うことを聞き流す子どもが増えてきます。言われたときだけはいやいやいうことを聞きますが、自分から決してやろうとしません。そんななかで、あるお母さんは子どもの言いなりになり、他のお母さんは、朝から晩までガミガミとどなりまくる親になっていきます。

必要とされる「がまん」

さて、赤ちゃん時代から学齢期の子どもまで、親たちを悩ます子どものこうした行動は、一見てんでバラバラのように見えるのですが、実は根っここのところで、互いにしっかりとつながっています。それぞれ違う現れ方をしてはいますが、こうした子どもたちに共通して欠けているのが「がまん」なのです。

私たちは「がまん」と聞くとうんざりしてしまうのですが、必要な「がまん」ができるということは、人間にとって不可欠な「生きる力」の基礎なのです。社会人として生きていくために、自分のしたいことを抑制して、ルールに合わせなければならない場面も嫌なことでもがまんしてやらなければならない場面も、無数にあるのですから。

田中喜美子+NNS 研究会愛とけじめのしつけ講座 『ちゃんと「がまん」のできる子に』より抜粋